



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 リンテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 7966 URL <http://www.lintec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大内 昭彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 小川 純一

TEL 03-5248-7713

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	104,911	△2.9	8,908	△21.5	8,756	△18.1	5,879	△19.9
23年3月期第2四半期	108,044	21.9	11,354	188.2	10,696	171.3	7,336	161.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 7,464百万円 (23.7%) 23年3月期第2四半期 6,033百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	78.01	77.96
23年3月期第2四半期	97.06	97.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	207,947	134,819	64.4
23年3月期	206,188	130,576	62.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 133,871百万円 23年3月期 129,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	△6.0	14,000	△33.0	13,500	△30.8	9,400	△31.0	125.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) LINTEC (THAILAND) CO.,LTD. 、除外 1社 (社名)
(注)詳細は、【添付資料】4ページ「(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	76,564,240 株	23年3月期	76,564,240 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,871,465 株	23年3月期	971,045 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	75,367,939 株	23年3月期2Q	75,593,526 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成23年5月12日に公表いたしました通期連結業績予想は修正しております。詳細につきましては、【添付資料】3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料は、平成23年11月10日(木)に当社ホームページ(<http://www.lintec.co.jp>)に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表等.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報等.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の住宅市場の停滞や失業率の高止まり、欧州では財政危機の深刻化、中国などの新興国ではインフレ懸念による金融引締めなどもあり、景気は減速感を強めてまいりました。また、我が国においては、東日本大震災後、サプライチェーンの急回復により生産活動に持ち直しの動きが見られましたが、消費が弱含んで推移したことや歴史的な円高が長期化するなど、総じて厳しいものとなりました。

このような経営環境の中、当社グループでは新中期経営計画「LINTEC Innovation Plan III (LIP-III)」を今年4月からスタートさせ、「積極果敢にイノベーションに挑戦し、持続的な成長と企業価値の最大化を目指す」というビジョンのもと、各課題に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は104,911百万円(前年同期比2.9%減)、営業利益は8,908百万円(同21.5%減)、経常利益は8,756百万円(同18.1%減)、四半期純利益は5,879百万円(同19.9%減)となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

【印刷材・産業工材関連】

当セグメントの売上高は46,447百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は3,531百万円(同16.0%減)となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(印刷・情報材事業)

印刷用粘着製品は、アジア地区では堅調に推移しましたが、国内で減少したことにより、当事業部門は前年同期と比べ微減となりました。

(産業工材事業)

太陽電池用バックシートは第2四半期に入り欧州において需要が大幅に落ち込みましたが、前年同期に比べ微減にとどまりました。2輪を含む自動車関連製品は震災によるメーカー減産の影響を受け前年同期に比べ減少しました。ウインドーフィルムはガラス飛散防止、節電対策の需要増により前年同期に比べ伸長しました。なお、米国子会社ソーラマトリックスが前期第4四半期から連結対象となったこともあり、当事業部門は前年同期に比べ増加しました。

【電子・光学関連】

当セグメントの売上高は39,488百万円(前年同期比5.9%減)、営業利益は2,662百万円(同29.5%減)となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(アドバンストマテリアルズ事業)

半導体関連粘着製品は堅調に推移し前年同期に比べ増加となりましたが、半導体関連装置は半導体メーカーの設備投資抑制の影響を受け前年同期に比べ減少となりました。また、積層セラミックコンデンサー製造用コートフィルムは旺盛なスマートフォン需要により引き続き好調に推移し前年同期に比べ増加となりましたが、光デバイス関連製品が大幅に落ち込んだこともあり、当事業部門は前年同期に比べ減少しました。

(オプティカル材事業)

液晶関連粘着製品はスマートフォン需要効果がありましたが、薄型テレビの販売が低調に推移したことなどにより、当事業部門は前年同期に比べ減少しました。

【洋紙・加工材関連】

当セグメントの売上高は18,975百万円(前年同期比7.3%減)、営業利益は2,730百万円(同17.7%減)となりました。当セグメントの事業部門別の売上げの状況は次のとおりです。

(洋紙事業)

主力のカラー封筒用紙など全般的に需要が低迷したことにより、当事業部門は前年同期に比べ減少しました。

(加工材事業)

粘着用剥離紙、合成皮革用工程紙の需要が低迷したことにより、当事業部門は前年同期に比べ減少しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は207,947百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,759百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「現金及び預金」の増加 734百万円
- ・「受取手形及び売掛金」の減少 △ 594百万円
- ・「たな卸資産」の増加 2,006百万円

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は73,127百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,483百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「支払手形及び買掛金」の減少 △ 1,104百万円
- ・「未払法人税等」の減少 △ 1,391百万円

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は134,819百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,243百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「利益剰余金」の増加 4,367百万円
- ・「自己株式」の増加 △ 1,719百万円
- ・「為替換算調整勘定」の増加 1,577百万円

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期以降につきましては、欧米など先進国の景気の悪化に加え、中国など新興国の景気拡大のテンポも鈍化しつつあります。また、我が国においては震災後に急回復した生産活動に一服感があり、海外経済の減速や円高の長期化などにより、先行きは極めて厳しいものとなっています。

このような状況下、当社グループは引き続き売上げの確保と利益の最大化に取り組んでまいりますが、太陽電池用バックシートや液晶関連粘着製品の需要の低迷、円高の長期化、タイ洪水によるサプライチェーン寸断の影響など、当初の想定を上回る厳しさとなってまいりました。

これら経営環境の悪化を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年5月12日に公表いたしました平成24年3月期の通期連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

平成24年3月期通期連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	220,000	20,000	19,000	13,100
今回修正予想(B)	200,000	14,000	13,500	9,400
増減額(B-A)	△20,000	△6,000	△5,500	△3,700
増減率(%)	△9.1	△30.0	△28.9	△28.2
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	212,733	20,889	19,520	13,622

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向および計画などに基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、新たに設立した LINTEC (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,403	38,138
受取手形及び売掛金	63,107	62,512
たな卸資産	27,571	29,577
その他	5,012	4,876
貸倒引当金	△203	△209
流動資産合計	132,891	134,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,528	24,565
機械装置及び運搬具（純額）	25,109	24,113
土地	8,709	8,703
建設仮勘定	1,446	2,480
その他（純額）	2,095	1,971
有形固定資産合計	61,888	61,834
無形固定資産	2,072	2,079
投資その他の資産		
その他	9,530	9,323
貸倒引当金	△195	△184
投資その他の資産合計	9,334	9,139
固定資産合計	73,296	73,052
資産合計	206,188	207,947

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,506	43,402
短期借入金	1,467	1,443
未払法人税等	3,557	2,165
役員賞与引当金	93	31
その他	10,840	10,921
流動負債合計	60,465	57,964
固定負債		
退職給付引当金	13,802	13,897
環境対策引当金	149	132
その他	1,195	1,132
固定負債合計	15,146	15,163
負債合計	75,611	73,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,201	23,201
資本剰余金	26,830	26,830
利益剰余金	88,638	93,006
自己株式	△1,035	△2,754
株主資本合計	137,634	140,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102	45
為替換算調整勘定	△7,894	△6,316
在外子会社年金債務調整額	△141	△140
その他の包括利益累計額合計	△7,932	△6,411
新株予約権	88	98
少数株主持分	786	849
純資産合計	130,576	134,819
負債純資産合計	206,188	207,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	108,044	104,911
売上原価	83,127	82,112
売上総利益	24,916	22,798
販売費及び一般管理費	13,561	13,889
営業利益	11,354	8,908
営業外収益		
受取利息	74	104
受取配当金	54	38
固定資産売却益	79	10
その他	154	145
営業外収益合計	363	299
営業外費用		
支払利息	10	15
固定資産除却損	221	135
為替差損	651	210
支払補償費	46	27
その他	91	63
営業外費用合計	1,021	451
経常利益	10,696	8,756
特別利益		
補助金収入	22	22
特別利益合計	22	22
特別損失		
投資有価証券評価損	10	151
子会社清算損	—	84
特別損失合計	10	235
税金等調整前四半期純利益	10,708	8,543
法人税、住民税及び事業税	3,396	2,523
法人税等調整額	△76	97
法人税等合計	3,320	2,620
少数株主損益調整前四半期純利益	7,387	5,923
少数株主利益	50	43
四半期純利益	7,336	5,879

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,387	5,923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140	△57
為替換算調整勘定	△1,235	1,597
在外子会社年金債務調整額	21	1
その他の包括利益合計	△1,354	1,541
四半期包括利益	6,033	7,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,997	7,401
少数株主に係る四半期包括利益	35	63

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	45,620	41,951	20,472	108,044	—	108,044
セグメント間の 内部売上高又は振替高	19	11	7,900	7,931	△7,931	—
計	45,639	41,963	28,373	115,976	△7,931	108,044
セグメント利益	4,206	3,777	3,318	11,303	51	11,354

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,447	39,488	18,975	104,911	—	104,911
セグメント間の 内部売上高又は振替高	30	17	8,341	8,388	△8,388	—
計	46,477	39,505	27,316	113,299	△8,388	104,911
セグメント利益	3,531	2,662	2,730	8,925	△16	8,908

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年8月9日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期連結会計期間において、自己株式を900,000株、1,718百万円取得いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は1,871,465株、2,754百万円となっております。